

参加の形態～詳細版～

プロジェクト・名称	参加内容
よりど 居場所・サロンづくり事業 居場所・サロン実施施設	施設の機能や特色を活かした居場所やサロンを提供するとともに、ちょっとした困りごとなどを気軽に相談できる機会をつくります。

居場所やサロンの参加者

- ・高齢者や子育て世帯のみを対象としたものから、誰でも参加できる共生型まで様々です。
- ・特定の会等の構成員のみを対象にしたり、当該施設利用者のみを対象にしたりするものは含まれません。
- ・参加募集にあたっての周知は区社会福祉協議会も協力します。

内容

- ・お茶を飲んで話をしたり、情報提供や簡単なゲーム、体操、趣味活動をしたりする形態が多くとられています。
- ・その他、児童への学習支援、食事提供や送迎のあるサロンなど、施設の特性に応じて実施していただきます。
- ・そのような中で、可能な限り施設職員さんが気軽に相談を受ける機会を作っていたら、必要に応じて支援をするとともに関係機関につないでいただきます。

運営

- ・おおむね月1回以上、1回あたり1時間半以上、開催していただきます
- ・施設職員等のみで運営するものや、地域のボランティアの協力を得て運営するものなどがあります。ボランティアの養成や調整などは必要に応じて所在区の社会福祉協議会がご相談に応じます
- ・サロンの実施内容によっては、名古屋市や名古屋市社会福祉協議会の助成を受けられる場合がありますので、当該区の社会福祉協議会にご相談ください。
- ・すでに実施されているものをもって参加としていただくこともできます。

<p>こ</p> <p>若者よりそいサポート事業</p> <p>よりそい支援施設</p>	<p>緊急時支援や就学支援の窓口となり、必要な支援を行います。</p>
---	-------------------------------------

よりそい支援施設の役割

- ・ 就学支援支給対象者へ月 1 回、生活資金を手交するとともに状況確認や相談を行い継続的に支援します。
- ・ 就学支援支給対象者のボランティア活動について、ボランティア受け入れ施設と調整を行います。
- ・ 支援の中で必要に応じて緊急時支援を行います。
- ・ 生活資金や緊急時支援にかかる費用は一定期間立替ていただき、後日基金から返金をします。

<p>こ</p> <p>若者よりそいサポート事業</p> <p>ボランティア受け入れ施設</p>	<p>若者よりそいサポート事業の対象となる若者の社会関係を広げるため、本人の得意なことを活かしたボランティア活動の場を提供します。</p>
---	---

ボランティア受け入れ施設の役割

- ・ 就学支援の給付を受けている者に対し、おおむね月 1 回以上ボランティア活動の場を提供していただきます。
- ・ 受け入れの調整等は、よりそい支援施設が行います。

 <p style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; display: inline-block;">就労支援事業</p> <p>中間的就労受け入れ施設</p>	<p>名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンターとの連携のもと、中間的就労を受け入れます。</p>
---	--

中間的就労の対象者

- ・ 名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンターが継続的に支援している人で、直近の就労経験が乏しい人などです。例えば、いわゆるひきこもりの状態にある人、ニートの人、長期間失業状態が続いている人、未就職の高校中退の人が想定されます。

中間的就労受け入れ施設の役割

- ・ 中間的就労の場を必要とする者に、中間的就労の場を提供していただきます。
- ・ 依頼する仕事は清掃や事務作業などの単純作業などが想定され、受け入れの時間や日数などは本人と施設の状況に応じて設定されます。
- ・ 受け入れにあたっての事前の面接等は、名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンターが調整します。
- ・ 名古屋市就労訓練事業認定要綱の規程に基づき認定を受けていただく必要がありますので、参加を希望された施設につきましては名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンターと調整させていただきます。
- ・ 非雇用型の中間的就労を受け入れた場合、本人に1日 1,000 円の交通費相当額を立替払いしていただき、後日基金から返金します。

 全プロジェクト共通 基金拠出施設	なごや・よりどころサポート事業の 運営に必要な基金へ拠出をします。 (1口 20,000円 × 口数)
--	---

◎算出根拠・金額の目安は下記をご参照ください。

◎参加申込書に、ご協力いただける口数をご記入ください
 後日、請求書をお送りし、納入していただきます。

<金額の目安>

目安の算出にあたっては、先行して取り組んでいる他県の例と平成26年度に実施しました社会貢献意識調査結果を参考に、名古屋市の施設数および定員数にあてはめて計算し、設定いたしました。

分野		目安 (年額)
高齢	入所	定員1人につき5,000円
	通所	定員1人につき1,000円
障害	入所	定員1人につき5,000円
	通所	定員1人につき1,000円
保育		1施設20,000円
児童・母子		1施設20,000円
その他		1施設20,000円